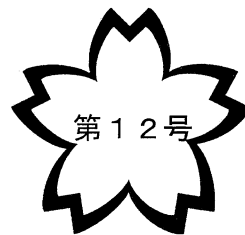
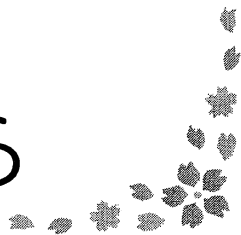


# 進路通信 さくら



2021年  
9月30日発行

## ◆「懇談をする目的」

10月4日、6日、7日の学活等の時間で二者懇談を行います。担任の先生と2人で話をします。「現時点で進路についてどのように考えているのか」を中心に話をします。みなさんが自分の気持ちや目指しているところ、不安や心配事などを担任の先生に話す場です。先生から進路についての話を聞く場ではないので、しっかりと話すことをまとめておきましょう。実りのある時間にしてほしいと思います。なかなか話が進まなかった人については、11月にもう一度行います。

3年生は、10月の二者懇談、11月、12月の三者懇談の、計3回の進路懇談を行います。懇談を重ね、進路に向けて慎重に準備していきます。どのような懇談をするのかで、進路は大きく変化していきます。つまり、自分の人生が左右されるということです。それほど懇談というのは大事なことです。

### 【懇談をする目的】

- ① 自分の気持ちとしっかり向き合う時間にするため
- ② 保護者や先生の意見を聞くため
- ③ 自分、保護者、学校が一丸となるため

### 〈①～③のよくわかる解説〉

- ① 懇談を、自分の気持ちと向き合う機会にしてください。同じ気持ちを持ち続けることができる人もいれば、変わってしまう人もいます。どちらも悪いことではありません。だからこそ、その時その時の自分の気持ちをしっかりと自分で理解してほしいと思います。自分の思いを大切にしながら進路を決めてもらいたいです。
- ② 自分の進路を決めることは、簡単なことではありません。自分だけの意見や考えでは決めることができない時もあります。周りにいる人生の先輩にアドバイスをもらいましょう。ただし、最終的に決めるのは自分です。
- ③ 進路選択は、1人ではできません。多くの人の支えがあってできることです。保護者の方も、学校の先生も、みなさんのことをしっかりと考えています。安心してください。一人ではありません。懇談では、たくさん話し合っ、チーム力を上げていきましょう。

自分の中にある正直な気持ちを大切に、周りに感謝しながら  
進路を決めていってほしいと思います。